

キーレス連動ウインドウロールアップキット取付説明書(Ver2.0)

100210

この度は、キーレス連動ウインドウロールアップキットをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けして下さい。

取り付けはすべて自己責任をお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。
 プラスコントロール車とマイナスコントロール車で配線が違いますので、確認してから配線してください。
 車両に接続する前に必ず検査方法の検査を行って、配線が正しいか確かめてください。

危険 以下の注意事項を無視し取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。

このキットは、ロックしたときに閉め忘れたウインドウを自動的に閉め、利便性をよくすることを目的としています。挟み込み防止回路は付いていますが、車内に人がいないか安全を十分確認して使用してください。

基本キット製品構成

- ・コントローラー 1個
- ・ヒューズ付きウインドウ用ハーネス 1セット
- ・電源+制御用ハーネス 1セット

機能説明

- ・キーレスでロックしたときに自動的にウインドウを閉めます。
- ・ウインドウは、運転席 助手席 右リア席 左リア席の順に順次閉まります。
- ・負荷を検知したときは自動的に停止し(2秒ほどかかります。)、次のウインドウを閉めます。
- ・自動でウインドウを閉めたくない場合は、スイッチ(別途有料オプション)を後付してください。

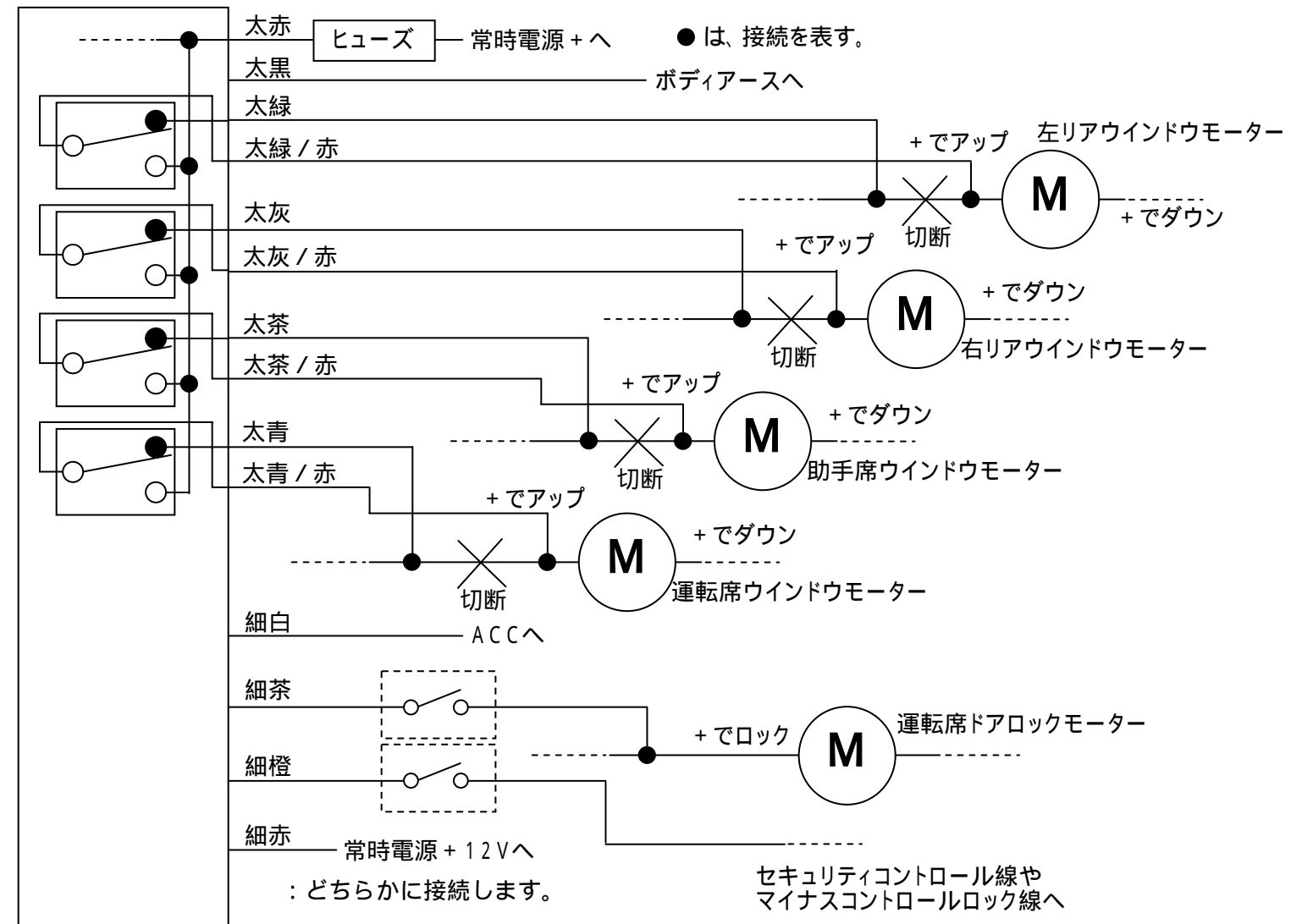
ハーネス配線方法1(プラスコントロール車 ウインドウモーターを+12Vで動作させる車)

ケーブル線色	説明と主な接続先
太赤	電流が20A以上可能な常時電源の+へ接続。
太青	運転席ウインドウモーターのアップ側のスイッチ側へ接続。
太青/赤	運転席ウインドウモーターのアップ側のモーター側へ接続。
太茶	助手席ウインドウモーターのアップ側のスイッチ側へ接続。
太茶/赤	助手席ウインドウモーターのアップ側のモーター側へ接続。
太灰	右リアウインドウモーターのアップ側のスイッチ側へ接続。
太灰/赤	右リアウインドウモーターのアップ側のモーター側へ接続。
太黒	ボディアースへ接続。
細赤	常時+12Vへ接続。
細橙	セキュリティコントロール線またはマイナスコントロールロック線へ接続。
細茶	運転席または助手席のドアロックモーターのロック線(ロックして瞬間+12V)へ接続。
細白	ACCへ接続。
太緑	左リアウインドウモーターのアップ側のスイッチ側へ接続。
太緑/赤	左リアウインドウモーターのアップ側のモーター側へ接続。
注意事項	接続しないコードは、必ずテープ等で絶縁してください。

- ：2ドア車やリア不要の場合、接続しなくても可
- ：どちらかに接続します。

基本結線図1(プラスコントロール車 ウインドウモーターを+12Vで動作させる車)

配線するときは必ず10ピンのコネクターを抜いて作業してください。



：自動的にウインドウ閉にたくない場合、スイッチをオフします。

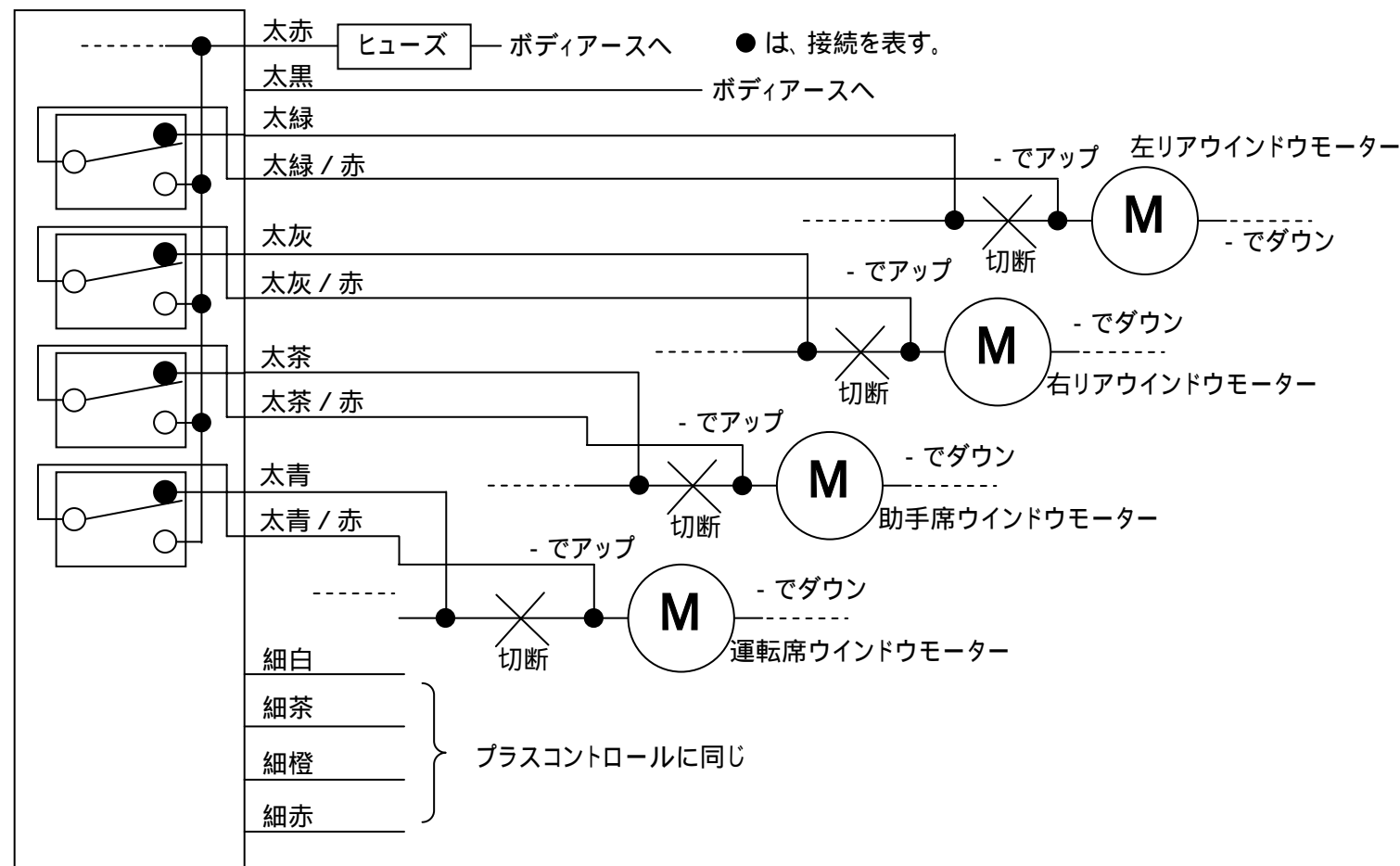
ハーネス配線方法1(マイナスコントロール車 ウィンドウモーターを0Vで動作させる車)

ケーブル線色	説明と主な接続先
太赤	ボディアースへ接続。
太青	運転席ウィンドウモーターのアップ側のスイッチ側へ接続。
太青/赤	運転席ウィンドウモーターのアップ側のモーター側へ接続。
太茶	助手席ウィンドウモーターのアップ側のスイッチ側へ接続。
太茶/赤	助手席ウィンドウモーターのアップ側のモーター側へ接続。
太灰	右リアウィンドウモーターのアップ側のスイッチ側へ接続。
太灰/赤	右リアウィンドウモーターのアップ側のモーター側へ接続。
太黒	ボディアースへ接続。
細赤	常時+12Vへ接続。
細橙	セキュリティコントロール線またはマイナスコントロールロック線へ接続。
細茶	運転席または助手席のドアロックモーターのロック線(ロックして瞬間+12V)へ接続。
細白	ACCへ接続。
太緑	左リアウィンドウモーターのアップ側のスイッチ側へ接続。
太緑/赤	左リアウィンドウモーターのアップ側のモーター側へ接続。
注意事項	接続しないコードは、必ずテープ等で絶縁してください。

：2ドア車やリア不要の場合、接続しなくても可
 ：どちらかに接続します。

基本結線図2(マイナスコントロール車 ウィンドウモーターを0Vで動作させる車)

配線するときは必ず10ピンのコネクタを抜いて作業してください。



ウィンドウロールアップキット検査方法(共通)

車両に接続する前に必ず以下の検査を行って、配線が正しいか確かめてください。

配線完了後、コントローラーを接続する前に必ず以下の手順で配線を確認してください。

この配線検査を行わずにコネクタを挿すと、コントローラーが破損したり車両が壊れます。

必ず1番から6番まで、順番に飛ばさずに確認してください。途中、正常でない場合は、次に進まずに配線を直してから次に進んでください。

手順以外の差は破損の元になりますので、絶対にしないように注意してください。

検査ピンが熱くなる場合がありますので、軍手などで保護してください。

順序	検査方法	車両の動作	異常の場合の不良原因
1	純正のスイッチで各ドアのウィンドウを上下させる。(最後は、すべてのウィンドウを半分開けてください。)	各ウィンドウが正常に動作する。	接続するウィンドウ線の間違い
2	赤と太青/赤に検査ピンを1秒間差し込む。	1秒間、運転席のウィンドウが上がる。	太青/赤線の結線不良
3	赤と太茶/赤に検査ピンを1秒間差し込む。	1秒間、助手席のウィンドウが上がる。	太茶/赤線の結線不良
4	赤と太灰/赤に検査ピンを1秒間差し込む。	1秒間、右リアのウィンドウが上がる。	太灰/赤線の結線不良
5	赤と太緑/赤に検査ピンを1秒間差し込む。	1秒間、助手席のウィンドウが上がる。	太緑/赤線の結線不良
6	コントローラーを接続し、動作させる。	ロック時ウィンドウロールアップ動作	黒線または細線関係の結線不良またはコントローラーの初期不良